

「人生初の船旅」

ぼくは、12月にニュージーランドへ行きました。ニュージーランドは99%が自然で、1%ぐらいが街、人口より羊が多いと言われている国です。

その国での一番の思い出を紹介しましょう。ぼくは、3泊4日の船旅に出ました。まずこの旅が始まる前に約150kmの移動が必要なので水、陸を移動しました。ぼくは正直楽しみでした。ですが、船を見た瞬間気が変わりました。そこに見えたのは、ぼろいデカイ船。「あー、これは楽しくないな」と思いましたが、最初の場所に行くときすごくきれいで、一気に気分が変わりました。1日目はただゆっくりと行きましたが、2日目から本格的になりました。海でサメを釣ったり、イセエビを30匹以上とったりしました。イセエビはぶりぶり、とてもジューシーで最高でした。3日目には何もせずにつくり過ぎ、最終日は帰ることに忙しく過ぎました。見た景色、味、体験そのどれもがニュージーランドでの楽しい思い出です。



(入野小学校 6年 デイロン ジャラ)

櫻井つぐみ選手が来てくれた

1月23日(金)に、佐賀中学校体育館にパリオリンピックレスリング女子金メダリストの櫻井つぐみ選手が来てくださり、講話とレスリング体験を行ってくださいました。私が一番楽しかったのは櫻井選手との対戦です。最初は戦う前に(勝てるかも)と思っただけ、押してもびくともしないし、足を持ち上げても倒れないし、結局負けました。無理でした。負けただけどそれは皆に自慢できるすごくいい経験になりました。

講話を聞いて鳥肌が立ちました。それは、負けてもその悔しさをバネにしてあきらめずに努力し続けたことで金メダルが獲れたということです。私はソフトボールをしていて、すごく頑張ろうって程じゃなかったけど、講話を聞いて、私ももっと頑張れる人になって、強くたくましく生きたいと思いました。これからはまず、キャッチボールを一つ一つ丁寧にしようと思います。



(佐賀小学校 5年 吉門 桜子)

夢に向かって、金メダルまでの道のり、

1月23日(金)、櫻井つぐみ選手の講演会「夢に向かって、金メダルまでの道のり」が佐賀中学校で開催されました。櫻井選手は高知県出身で、2024年パリオリンピックで金メダルに輝いたレスリング選手です。

講演では、夢に向かって諦めずに努力を続ける重要性をお話いただきました。特に印象に残ったのは、失敗や挫折があっても、それを乗り越えることで成長し、最終的に目標に近づくという話です。

櫻井選手の講演を通して、目標達成には一気の結果を出すのではなく、コツコツと努力を重ねることが大切だと実感しました。今回の講話を日々の学びや生活に生かして、これからも焦らず、着実に努力していこうと思います。



(佐賀中学校 2年 永森 心結)